

COOP-JOSO News Letter

2020年10月4回号 発行:常総生協広報G



2020年度活動テーマ「JOSO食材でかんたん・おうちごはん ～食卓から笑顔あふれる未来へ～」
2020年度秋の生協強化月間「つなごろうプロジェクト」新しい生協のつながり方

「つなごろうプロジェクト」 生産者の皆様よりメッセージが届きました!!

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、2020年度は様々な状況が変化しました。現在でも、生協でも組合員活動、生産者交流会・イベント等がほぼ出来ておらず、つながりの場を作ることが困難な状況です。そのような状況の中で、常総生協理事会で検討を重ね発足した「つなごろうプロジェクト」。

「つなごろうプロジェクト」とは、

- ①生産者からのメッセージや動画(ビデオレター)を発信!
- ②生産者同士の「つながり」から生まれるコラボレーション商品作り!
- ③対面では出来なくとも生産者同士つながりが持てる「オンライン」を使った生産者講習会などを実施!
など、様々な「つながり」の場を作っていきたいと思えます。

今回はその中で、①生産者の皆様からメッセージを頂きましたので、newsletterにて複数週にわたりご紹介いたします!メッセージ・動画(ビデオレター)についてはおよそ45生産者の皆様に参加いただきました。この場を借りて御礼申し上げます。

「つなごろうプロジェクト」生産者メッセージ

●株式会社 精華堂穀総本舗 (代表取締役社長 清水敬太)



平素より大変お世話になっております。先日ニュースにて、新型コロナの影響でご自宅用で楽しむお菓子では、噛み応えがある米菓の人気の高まっていると拝見しました。新型コロナによるストレス発散のため、固いものをパリパリと噛むことを好む方が増えているようです。当社の噛んで美味しいおすすめ米菓は「チーズおかき」と「あんこおかき」です。つきたての熱々のお餅を職人が手でのして、しっかり中まで詰まっているので、手作りならではの歯ごたえの良いパリパリ食感の生地をお作りしております。「あんこおかき」はお茶はもちろん、コーヒーや紅茶にも合います。「チーズおかき」はワインとの相性も抜群です!ぜひ、いつもより7回多く噛んで、お米本来の旨味をのど越しまでお楽しみください。まだまだ大変な状況ですが、当社こだわりのあられ・おかきで、皆様の「おうち時間」を楽しんでいただけたら幸いです。皆さまのご健康を心よりお祈り申し上げます。

●有限会社 やまこみそ (代表取締役社長 金剛 英明)



常総生活協同組合 組合員様 いつもやまこみそをご利用いただきありがとうございます。今、新型コロナウイルスの影響により、日本のみならず世界中が混乱しています。組合員の皆様も少なからず影響が出ていることと思います。弊社におきましては、第一波の時には学校が休校になったため給食の納品がなくなったり、外食産業への出荷が激減したりと、かなり影響を受けましたが生協組合員様のような方々に支えられ従業員一同日々頑張っております。幸いにして原材料や資材の調達滞りはなく入手できています。特に、原材料に関しましては少しでもいいものを使用し、やまこみそが明治初期創業以来培ってきた技術で、皆様に安心して召し上がっていただけるよう日々努力していきたいと思えます。今後ともよろしくお祈りいたします。

●株式会社サンコー（営業部 鈴木ひなの）



いつもお世話になっております。株式会社サンコーの鈴木と申します。「お菓子を通して 自然のおいしさややさしさを 人とつながる喜びや幸せを 皆様にお届けする」という理念のもと、国産原料主体、合成食品添加物不使用、素材の味をいかしたお菓子を販売しております。新型コロナウイルス流行に伴い、「おうち時間」が長くなった方も多いことかと思えます。弊社のお菓子が、皆様の「おうち時間」の楽しみの1つになり、日々の暮らしを支えることができれば幸いです。コロナ禍で今までの日常が激変し、困難も多いことかと思えますが、ご自愛いただき健やかな日々を送られることを祈念いたします。

●有限会社 たちばなファーム（代表取締役社長 岩井 宏樹）



常総生活協同組合 組合員様いつもご購入いただきありがとうございます。私たち、たちばなファームは、静岡県浜松市北区、浜名湖の北部で渥美さんの柑橘類、菜花、栗、雑柑類の生産・販売をしています。1年を通して温暖で雪はめったに降りません。柑橘類を栽培するには適した土地で、土質も柑橘類に相性がよく、海風も適度に入り、味のいいものが多く収穫できます。野菜に関しましては、三方原台地の赤土の畑で、土が硬くて管理は少し大変ですが、いいものが栽培できます。コロナ禍で、生活のリズムが今まで通りに行かない事が普通になり、自分たちで自制し、防御しないといけない事も多くなり、ワクチンもいつできるのか不透明なので、常総生協で扱っている野菜・柑橘・水産など皆さん丁寧に作っている方が多いので、まず口にされるものを良質なものを選んで、規則正しい生活をして自分自身を強くしていただけたらと、個人的な見解で、私も食べ物は良質なものを選んでいきます。実りの秋をむかえ、これから美味しいものが増えるので、常総生協の商品を選んでください。後継者も渥美さんは息子さんが継いで、畑も規模を拡大しています。たちばなファームでも、休んでいる畑を借り、販売だけでなく生産も本格的に始めました、将来的には新規で農業を始めたい方への、いろいろなサポートが出来る様にしていき、畑が荒れないように、本当の安心安全、継続的な農業の、少しでも支えになればと思っています。是非遠いところですが、機会があれば一度お越しください。畑は気持ちいいです。

●21世紀コーヒー株式会社（代表取締役社長 児玉国彦）

21世紀コーヒー児玉と申します。弊社は店舗ではなく工場なので、人の出入りも皆無に等しく、かつ少人数で運営しているため、自粛中も営業休止などの措置は取りませんでした。生協様の他にも生豆や焙煎豆を喫茶・カフェなどのお取引先様に卸販売もしているのですが、そういった販路は営業自粛をされていたため、ほとんど売上はありませんでした。まずは自分や家族、また従業員が感染しないよう手段を講じながら、毎日手探りで営業してまいりました。世界的な事象のため、多少輸入するコンテナの遅延などはあるものの、比較的通常に近い状態で生豆も輸入されておりますので、組合員の皆様にはぜひご注文いただきたいと思えます。11月の企画では毎年ご好評いただいている「コロンビア・スプレモ」を企画いたしますので、ぜひご賞味ください。



●やさと農協（卵生産部会一同）



私たちは、みなさんがいつも笑顔で食卓を囲む姿を思い浮かべています。「おいしいもの」とは何か...をいつも考え、鶏にストレスを与えないよう自然の日差しと風通しの良い開放型鶏舎で飼育しています。そしていちばんは鶏が笑顔になるおいしい飼料を与えていることです。原料はすべて遺伝子組み換えでないものを使用した、JAやさとオリジナルの配合飼料です。私たちは、ただ「たまご」を採るためだけの効率ばかりの飼育方法に、疑問を持っています。たとえ非効率でも、鶏がいつも笑顔でたまごを産んでくれる飼育を、これからも行っていきます。

●やさと農協（大豆生産組合同）



育ち盛りのお子様には、毎日の食生活は大切なものです。ぜひ食材は地元産あるいはせめて国産をお使いいただけますことをお勧めいたします。それは、私たちが生活している同じ環境で生育した食材（野菜・果物）だから、食べると私たちの身体に自然に馴染むんです。環境が違っていると生育したものは、食べると食感や味がちょっと違うな・・・と思うことがあります。でも地元の方々には、おいしいと言って食べます。これが同じ環境にいるかないかの違いなんです。ですから同じ環境にあるもの・同じ環境で生育したものが、私たちにはいちばん合っているんです。

つなごろうプロジェクト ～かわら版②～



理事会よもやま通信号外版

新しいつなごりを求めて、始動している「つなごろうプロジェクト」。
生産者さんから届いた動画・取材撮影した動画は、11月2回のカatalog配布にあわせて、10月25日(日)に公開します。(※現在、動画は未公開です。)

今回は、はやる気持ちにお応えし、どんな動画が届いているのか、その一部をご紹介します。

今年から仲間入り！【グリーンリーフ株式会社】

大好評をいただいているミールキットを供給してくれています。

忙しいわたしたちにとっては強い味方ですよ！赤城山麓の自然の恵みや、ミールキットの美味しさの秘密は動画でチェック！



風味・食感 こんなに違う！

江戸前の佃煮って美味しいんだ！【遠忠食品(株)】

大正2年から100年以上続く遠忠食品は、安心安全の国産原料にこだわった佃煮メーカー。豊かな木更津の漁場で収穫された特上黒のりを使い、熟練の職人がふっくら炊き上げた「江戸前でい！生のり佃煮」は、常総ごはんの最高のおともですよ。毎年の生協祭でもおなじみの、ふんわり、こうばしいあの味の秘密がここに！！



日本の海藻を いつもたくさん食卓に！【(株)リアス】

常総の毎日の食卓に欠かせない、わかめやひじきなどの海藻を、美味しく安全に届けてくれる『リアス』。
今回のメッセージ動画では、社内のコロナ対策や、年末の準備（松前漬の材料）についてなどお話を頂きました。
坂詰マネージャーがお話されている後ろで作業しているお茶目な従業員さんも必見です！



無塩せきのパイオニア！【鎌倉ハムクラウン商会】

一押しはマイルドポークウインナー！
常総生協のハム・ウインナーといえば、鎌倉ハムクラウン商会さん！
豚肉、豚脂肪、食塩、砂糖、香辛料のみで作られたウインナーは、安心・安全なのはもちろん、豚肉本来の味が感じられる食卓にはなくてはならない存在です。卵、乳、小麦など7大アレルゲン不使用なのうれしいところ。全国の学校給食等でも使われているそうです。動画ではおすすめのウインナーの食べ方の美演もあります！素材の味をそのままに閉じ込めたウインナーを最大限に生かす食べ方とは？



創業1870年（明治38年）から

150年続く老舗 【(株)沼屋本店】

4代目社長の息子さん、沼尻和浩さんが、2019年春に仕込んだ「じょうそう醤油まぢわび」の様子を届けてくれました。

沼屋さんの醸造蔵の様子は、歴史を感じます。



★取材・撮影にご協力いただいた地元生産者さんの動画もあります★

”見て 食べて 感じて”みんなに届け！清水さんのやさい愛【清水農園】
もう20年以上、JOSO野菜としてお付き合いのある清水農園。
畑に伺って、ご夫妻の人柄やお考えに触れたことのある組合員さん多い
のでは？

”土、虫、天気、時”、そんな自然を感じながら作った野菜セットには、
いっぱいの手間と愛、そして「リアル」が込められています。
こんな時代だからこそ、皆さんも動画を見て、野菜を手にとって、生きた
野菜を感じてみて！



もう浮気なんて出来ない！！

超sweet♡な【微生物農法の会】大和田さんのさつまいも！

もう何度もリピート買っている方も多いのでは？

スーパーのものとは一味も二味も、三味も違う大和田さんのさつまいも。

今年も美味しい季節がやってきました。

こだわりの土づくりに、今年からは”あるもの”も加えているとのこと。

よりほっこり甘ーくなったさつまいもの秘密、ぜひご覧あれ！



〜〜第2弾 取材&動画撮影に行ってきました!!! 〜〜

9/28、塩屋の石原社長のご協力の下、取材&動画撮影に伺わせていただきました。

石原社長の計らいで、萬屋商店を営む漁師の萩沼さんをご紹介いただき、涸沼川でのしじみ漁を見学。

萩沼さんの華奢な体からは想像を超える力強いしじみ漁に、

「漁師さん、かっこいいわ〜♡」と一同(?)見とれてしまいました。

塩屋さんの工場を見せていただいた後、石原社長の「こだわり」をお伺い

する中で、話は東北大震災にも触れました。「突然、常総生協さんが

現れてね〜」と、液状化現象に見舞われた工場の泥を職員と一緒に運び

出し、今の工場があることに思いを馳せました。生産者・業者の方々と

商品の取引だけでなく関係を築いている生協は、他に類がないことも、

石原社長のお話から伺うことができました。撮影時間2時間！ですが、

つながろうプロジェクトの動画としては5分弱に編集するという驚異的

な作業を経てのお届けなので、機会を得て改めて、「涸沼のしじみ」を

組合員の皆さんにお伝えできたらいいなあ〜と考えています。



※つながろうプロジェクトのメッセージ・動画紹介は、次週も引き続きお伝えしていきます。お楽しみに！

●JFSA 古着回収の「受付期間」間違いのお詫び

10月1回NewsLetterにて、スラムに暮らす子どもたちの自立を支援する「衣類・毛布・バックなどの回収のお知らせ」にて、生協職員が回収する回収便希望の受付期間に誤りがございました。

【誤】10月1回～11月2回

↓

【正】10月1回～11月1回

お詫びして訂正致します。希望の方は上記の期間で注文番号470にて注文用紙または、WEB注文にて受付をお願いいたします。回収期間は11月2日（月）～6日（金）供給曜日となり、時間は9：00～17：00の間に伺います。

○生協活動を持続可能にするためにカンパを募っています。

- 継続的な活動をしていく意味でも「JOSOたすけあい基金」への活動資金協力をお願い致します。
※【JOSOたすけあい基金】は注文番号473にて毎週受け付けています。